【活動計画】

書道同好会

◇ 年間目標

- 目標 「複数の大会への出展と受賞」 ・大会への出展を通して、個々の技量の向上を図る ・書道を通して豊かな心を育成する

◇ 部員数			◇ 顧問名・部活動指導員名				
	男子	女子	計	沼田優和 (国語) 佐藤あずみ (英語)			
1年		0	0				
2年	2	0	2				
3年	1	Ο	1				
合計	3	0	3				
活動日	月	火	水	木	金	土	日·祝
一到口	0				0		
大動時間							
活動場所	書道室						
部活動の質と 量の工夫 練習は週2日、一回2時間程度とし、集中力をつけながら学業との両立を図る。							

◇ 主な実績			◇ 今年度の
令和3年度	令和4年度	令和5年度	参加予定大会
岐阜女子大学全国書道展秀作 賞 武道館書初め展 秀作、努力 賞	高円宮杯 大会奨励賞、特選、金賞 学芸書道全国展 特選、秀作、佳作 武道館書初め展 特選、秀作、佳作	岐阜女子大学全国書道展 秀作、努力賞	高円宮杯 学芸書道全国展 岐阜女子大学全国書道展 武道館書初め展 ふれあい書道展

◇ 年間活動計画					
4月	5月	6月	7月		
部活動説明会用作品の作成	高円宮杯への出品作品作り 学芸書道全国展への出展作品作り		暑中見舞いの作成		
8月	9月	1 0月	11月		
弥生野祭作	作品の作成	武道館書初め展への出展作品の作成			
1 2月	1月	2月	3月		
年賀状の作成	校内掲示用作品の作成、展示		卒業式、入学式お祝いの作 成		

◇ 指導内容・	· 方法
体罰・暴言等 のない指導	生徒が安心して活動できるよう、行き過ぎた指導の防止に努める。
生徒間の 暴力禁止	人数が少ない分、上級生が下級生を支援する空気づくり、共に協力して課題に取り組む姿勢が培われている。 いる。 引き続き暴力のない部活動づくりを行う。
外部指導員の 活用	無し。
事故防止 安全配慮	生徒の健康状態を適切に把握して無理のない活動計画を立てる。